

セミナー「炭素循環型バイオ燃料の未来展望」

主催：化学工学会関西支部

協賛：近畿化学協会、日本化学会近畿支部、日本分析化学会近畿支部、有機合成化学協会関西支部

脱炭素社会実現に向け、エネルギー・化学産業では炭素資源の在り方そのものが問い直されています。炭素循環型バイオ燃料は、バイオマスや CO₂を原料とし、燃料利用後も炭素を大気中で循環させることで、温室効果ガス排出の抑制と資源持続性の両立を目指す技術です。本講演会では、研究開発から実用化・事業化に至る最新動向を俯瞰し、技術革新が産業・社会にもたらすインパクトを紹介します。第一線で活躍する5名の講師による講演を通じ、研究開発の現状、将来のビジネス展開に向けた課題等を体系的に理解する機会を提供します。奮ってご参加ください。

日時：2026年10月16日（金）13:00～18:00 ※オンライン参加者は13:00～15:20のみ聴講可

開催形式：＜対面式＞大阪科学技術センター7階701号室 [大阪市西区靱本町1-8-4]

＜交通＞OsakaMetro 地下鉄四つ橋線「本町」駅 25・28番出口より北へ徒歩約7分、うつぼ公園北詰。

＜オンライン式＞Zoomによるライブ配信（13:00～15:20のみ）

プログラム（質疑応答時間含む）

開会挨拶（13:00-13:05）

1. 我が国初となる国産 SAF 製造事業に見る脱炭素社会の展望（13:05-13:50）

日揮ホールディングス（株）エネルギーイノベーションユニット 部長代行

兼 合同会社サファイア スカイ エナジー 最高執行責任者 COO 西村 勇毅氏

当社は2025年にコスモ石油（株）、（株）レポインターナショナルと共に我が国初となる国産 SAF の実用化を達成し、国内各空港へ SAF 供給を継続している。国産 SAF 製造の技術的な紹介に加え、本事業が実現に至るまでの様々な課題、事業を開始して見えてきた脱炭素化社会実現の展望について意見を述べる。

2. ちとせグループが進める微細藻類を利用した産業のバイオ化（13:50-14:35）

（株）ちとせ研究所 Tech&Biz Development Div.・Senior Manager 吉村 淳氏

微細藻類による炭素循環と産業活用への期待が高まっている。本講演では、ちとせグループが挑む藻類基盤の巨大な新産業構築について、最新の技術開発と実用化への課題を紐解く。社会実装を見据えた効率的生産プロセスの確立から産業構築につながる活用事例の紹介。光合成起点で「炭素循環」をどう実現するか。バイオが拓く次世代炭素循環の可能性を伝え、社会実装に向けた課題を共に考える。

3. 未利用バイオマス由来のバイオ燃料の低エネルギー製造技術とその利用展開（14:35-15:20）

大阪公立大学大学院工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 講師 小川 泰一郎氏

近年、脱炭素社会の実現に向けて、再生可能エネルギーの導入が強く求められている。一方で、農業残渣や未利用植物資源の多くは十分に活用されず、焼却や廃棄により CO₂ やメタン排出の要因となっている。本講演では、本学で取り組んでいる規格外ココナッツ、稲わらなどの未利用バイオマスを原料とした低エネルギー型バイオ燃料の製造技術とその利用展開について紹介する。

**4. Nature Positive で自国増産可能なバイオマスの活用とそのカーボンニュートラル戦略への挑戦
(15:30-16:15) <対面参加者のみ聴講可>**

京都大学成長戦略本部 特任教授 植田 充美氏

陸上界の生物を凌駕する自国産で増殖可能な海洋大型藻類の特徴とそのバイオマス資源としての有用性を解説するとともに、自国産触媒によるバイオ燃料への変換など現在取り組んでいる NEDO ムーンショット事業について紹介する。

5. 王子ホールディングスの木質バイオマスとその活用戦略 (16:15-17:00) <対面参加者のみ聴講可>

王子ホールディングス (株) CIO 常務執行役員 イノベーション推進本部長 奥谷 岳人氏

王子ホールディングスによる木質バイオマスの活用戦略として、紙の歴史、王子ホールディングスのサステナブルな「王子の森」、優位性などに触れた上で、木質バイオマスを原料としたバイオものづくりの具体的な開発案件について講演する。

閉会挨拶 (17:00-17:10)

6. 名刺交換会 (17:10-18:00)

参加費：主催・協賛団体個人正会員 19,000 円、主催・協賛団体所属法人会員 23,000 円、大学・公設機関 7,000 円、学生会員 3,000 円、会員外学生 5,000 円、会員外 37,000 円（テキスト代・消費税込、オンラインも同額）

申込締切：10月9日（金）ただし、対面式は50名、オンラインは90名になり次第、締め切ります。

申込方法：Web上の参加申込フォーム

（<https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=61574>）よりお申込みください。参加費は、銀行振込 [りそな銀行御堂筋支店 普通預金 No.0405228 名義 公益社団法人化学工学会関西支部] をご利用ください。（振込手数料はご負担ください）

※参加申込者には10月上旬にE-mailにて会場案内図等をご案内します。

問合・申込先：公益社団法人化学工学会関西支部 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター6階、TEL.06-6441-5531、FAX.06-6443-6685、E-mail:apply@kansai-scej.org、<https://www.kansai-scej.org/>